



2023.3.1 No. 54

発行 2023年3月1日
発行所 公益財団法人関西吟詩文化協会承認白鷺連合会
発行責任者 大取 鷺 照
編集責任者 塩 路 澄 誠

題字／西野楊郷

目 次

白さぎ 54号

■ 巻 頭 言	会 長 〈大取鷺照〉	2
■ 令和5年 白鷺新年互礼会 開催		2
■ 令和4年度 総会報告		3
■ 展 望	財務部長 〈児玉登春〉	4
■ 4年ぶり、白鷺から関西吟詩全国指導者級吟士権者誕生す！		4
■ 関吟総本部主催全国競吟大会に於ける白鷺会員の結果		5
■ 60年の絆・・・「日々楽しく日々前進」 白鷺連合会創立60周年記念大会並びに祝賀会		6
■ コロナ禍に負けるな！（朗々たる吟声で閉塞感とストレスを吹き飛ばそう） 広島鷺夕会創立50周年記念吟詠大会開催される		14
■ シリーズ 教室探訪コーナー 春鷺声栄会 交野分会 広報部 〈天田澄慈〉		15
■ 史跡探訪の旅 橋本左内 広報部 〈天田澄慈〉		16
■ 青年部だより 第55回白さぎ青年部吟詠大会報告 青年部長 〈中岡蒼狼声〉		18
■ 白鷺連合会組織系統一覧		20
■ 仲よく楽しく健やかに、そして一語一縁吟の輪を広げていこう 協賛広告 本年もよろしく申し上げます		22
■ 編集後記		24
■ 行事予定		24



ご挨拶

白鷺連合会

会長 大取 鷺 照

梅花 香る好季節、白鷺の会員の皆様、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年十月に、コロナ禍の中ではありませんでしたが、白鷺連合会創立60周年記念大会を宝塚ホテルにおきまして、無事成功裡に実施することができました。これ偏に、役員の方をはじめ全国各地より多数の会員さんが参加してくださり会を盛り上げてくださったおかげと感謝しております。関西吟詩総本部の諸先生も多数参加いただき心よりお礼申し上げます。

今年は、うさぎ年、ぴょんと跳ねることから、向上の年、発展の年といわれております。創立60周年大会のスローガン「日々楽しく 日々前進」のように前向きに頑張っていきましょう。

私たちを取り巻く環境は、今年も厳しいもの

があるとは思いますが、2月には浜松の吟行会、4月競吟大会、5月総会、10月青年部大会、11月婦人部大会、来年の1月新年互礼会と行事を実施する予定です。会員皆様のご協力、ご支援の程宜しくお願いいたします。

また、総本部も今年90周年を迎えます。大会成功に向けて、白鷺の全員で盛り上げていきましょう。

最後に、これからもおやさぎ故伊豆丸鷺洲先生の遺訓「和と奉仕の精神」「感謝する心」を継承していくとともに、「仲よく楽しく健やかに、そして一語一縁吟の輪を広げていこう」というスローガンのもと白鷺の絆を受け継いでいきたいと思っております。宜しくお願い致します。

令和5年 白鷺連合会新年互礼会開催される☆

令和5年1月8日（日）は、白鷺連合会新年互礼会でした

ホテルプラザ大阪（十三）19階で開催されました。12時から同会場で常任理事会が執り行われ、続いて14時からの新年互礼会に白鷺の仲間が集まりました。

セレモニー終えて、声高々に乾杯を交し合い暫し歓談の後、恒例のテーブルごとのカラオケ大会です。四年目を迎えたコロナ禍での令和5年ですが、兎年にちなんで、今年こそ大なる飛躍の年にしたいという白鷺会員の思いが結集した楽しい互礼会でした。



令和4年度「白鷺連合会総会」開催される☆

日時：令和4年5月14日（土）午後0時から常任理事会
 同日 午後2時から白鷺理事総会
 場所：海老江西コミュニティセンター

令和2年度・3年度は、コロナ禍により総会は開催されず、書面による議決権行使が施行されました。令和2年度に役員改選年度でありましたが、コロナ禍により協議・承認の行為が不可の為、更に1期2年の延長人事願が成されました。令和4年度は、3年ぶりの総会開催にあたり、役員改選が行われ、選考委員選出により新役員が決定しました。

新役員は、以下の通りです。

令和4年度常任理事役員（敬称略）

会 長	大取鷺照	新任	副会長	小井鶴伸	再任
副会長	飯田報鷺	再任	副会長	岡田岳遙	再任
副会長	岩間鶴声	再任	副会長	酒井翔恵	再任
副会長	中谷淞苑	再任	副会長	古賀成孝	新任
総務局長	岩間鶴声	再任（兼務）	総務局次長	小平秋紅	再任
総務局次長	森 璽声	再任	総務部長	谷澤暁声	再任
事業企画部長	古賀成孝	再任（兼務）	財務部長	児玉登春	再任
広報部長	塩路澄誠	再任	HP管理部長	塩路澄誠	再任
女性部長	井上容声	新任	青年部長	中岡蒼狼声	再任
会計監査	加藤扇郊	新任	会計監査	佐川駿声	新任

<新役員紹介>



令和4年度 実態調査の結果について

調査年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
男性	1671	1599	1558	1472	1388	1309	1233	1181	1103	1000
女性	2212	2155	2031	1971	1870	1787	1679	1557	1420	1312
合計	3883	3754	3589	3443	3258	3096	2912	2738	2523	2312

年齢区分	20以下	21～	31～	41～	51～	61～	71～	81以上	合計
男性	36	38	18	35	37	104	477	256	1000
女性	44	37	20	46	70	170	580	346	1312
合計	80	75	37	80	107	274	1057	602	2312



白鷺連合会の皆様、 会員を増やしましょう！

白さぎ財務部長 児 玉 登 春

コロナ禍の影響はいろんなところに出始めているますが、少人数の会では講師先生のご事情で閉会されると一緒に会員様も退会され、会そのものが無くなる事例を見かけます。

詩吟への入会理由はインターネット講師との個人的縁・友人勧誘等ありますが、詩吟の在籍も3年過ぎると興味を示していると思います。少人数の会の良さは沢山有るでしょうが練成会、会員同士の交流、切磋琢磨がどうしても育ちにくい。

そんな時小人数会が合同会を作り、会が抱える諸問題を解決してゆく。白鷺においてその仲介を執る機関があればいいのにはと思います。

大阪府守口市でも人口減で小学生が少なくなり統合が大きな問題になりました。その時6年制でなく9年制の小学、中学一貫校が作られました。今迄とは違った勉強方法を取り入れてい

るそうです。TVでよく出ている高専も高校と大学が一緒になった学校でユニークな学生を育てています。

会の人数が増えれば少人数で出来なかった後継者の講師育成、先輩が吟を教えたり原点に戻って教えられたりも、会独自の発表会他会との交流等もでき会員様の意欲が増すのではないのでしょうか。新規入会者を多く望めない中退会者を防ぐ一つの考えで発展も望めると存じます。

健康におおいに貢献する詩吟を一人でも多くに伝えたい。漢字を読めても書けないこの時代、“渡る”と“渉る”の違いも詩吟で覚えました。そのためにはまずは会を存続しておかねばなりません。

以上

白鷺連合会から4年ぶりの快挙！ 吟士権者誕生☆



公益社団法人関西吟詩文化協会が主催する令和4年度全国指導者級吟士権者決定吟詩大会が令和4年12月11日（日）高槻現代劇場中ホールにおいて開催されました。

今大会において、【師範以上の部】で晴れて吟士権者（優勝）の栄光を手にしたのは、承認白鷺連合会 公認「攝友会」所属の 池田 久志（恍聖）さんです。

公認「攝友会」にあっては、平成19年度の吟士権者「吉田琥孝」さん以来の快挙です。白鷺連合会からは、平成30年度の吟士権者「沢田房詠」さん（鷺伸吟詠会）以来の栄誉となります。

令和4年度の吟士権者「池田恍聖」さんのひとりとなりは、次の通り

御年96歳の親師範・脇娟孝先生とのツーショットです。

脇先生の秘蔵子である池田恍聖氏は、競吟出身の親師範の厳しい教えを受けながら、ボイスト

レーニングにも傾倒すること4年、様々な競吟歴を経ながら、念願の関西吟詩指導者級の吟士権を獲得されました。

親師範の脇先生も大喜びされていることでしょう。

益々ご精進され、メジャー最高峰を目指してくださいを期待いたします。

（レポート 塩路澄誠）



QRコードリーダーで
吟士権者決定大会へジャンプ 🖱️



令和4年度関西吟詩総本部主催 全国競吟大会における白鷺会員の成績結果

◆全国新人中間層競吟大会結果☆

日時：令和4年11月13日（日）

場所：エーリック（兵庫県尼崎市）

以下敬称略

<和歌の部>

優勝：向井 康昭（広島鷺夕会）

準優勝：中尾 恵（鷺照吟詠会）

6位：佐藤 昌子（鷺照吟詠会）

入賞

吉本 憲二（攝友会）

<新人の部>

入賞

中塚 聖子（鷺恵会）

堀江 浩美（鷺伸吟詠会）

角金 勝彦（岳豊会）

宇都宮判代（鷺照吟詠会）

上田 忠司（船場吟詠会）

<初級の部>

優勝：松木 春香（鷺迪吟詠会）

準々優勝：中尾 恵（鷺照吟詠会）

4位：増田 直樹（岳豊会）

8位：齊藤 二生（春鷺声栄会）

入賞

辻村 逸江（鷺迪吟詠会）

越江 明美（岳豊会）

水野 光子（鷺伸吟詠会）

近藤ぬい子（鷺伸吟詠会）

小林 正（鷺伸吟詠会）

<上級の部>

準優勝：山田恵美子（春鷺声栄会）

入賞

土田 克美（広島鷺夕会）

山中 寿子（鷺声吟詠会）

西出 盛藏（鷺恵会）

<中間層シニアの部>

5位：戸田 久子（岳豊会）

◆全国指導者級吟士権者決定吟詩大会 結果報告☆

日時：令和4年12月11日

場所：高槻市立現代劇場 中ホール・集会室

【師範以上（吟士権）の部】

吟士権者：池田 久志（恍聖） 攝友会

準々吟士権：井垣 義昭（岳竹） 岳豊会

4位：石橋 英子（夕藻） 広島鷺夕会

7位：内座由紀葉（慶玲） 鷺照吟詠会

10位：渡邊 雅子（太伸） 鷺伸吟詠会

入賞：（プロ順）

佐田 保朋（攝友会）

中村 雅典（鷺伸吟詠会）

尾崎 安彦（鷺恵会）

空 富美子（鷺照吟詠会）

日攄 愛（淞苑会）

中山 理恵（鷺照吟詠会）

若林 美和（広島鷺夕会）

藤原 博世（鷺声吟詠会）

【準師範の部】

準優勝：伊藤 利博（鶴鈴） 鷺伸吟詠会

6位：重光 弘子（夕韶） 広島鷺夕会

9位：和田 彩香（彩仁） 攝友会

入賞：（プロ順）

植田三代子（鷺恵会）

佐藤 一弘（広島鷺夕会）

青木 耕二（鷺照吟詠会）

【師範代の部】

4位：木許 都（苑彩） 淞苑会

入賞（プロ順）

川根 幾恵（鷺照吟詠会）

松尾 昌昭（青誠会）

沖野 妙子（船場吟詠会）

【和歌の部】

入賞（プロ順）

池田 久志（攝友会）

森 佳奈子（攝友会）

尾崎 安彦（鷺恵会）

山本 忠昭（広島夕朋会）

石本 哲郎（広島鷺夕会）

藤原 博世（鷺声吟詠会）

木許 都（淞苑会）

尾上美千恵（志舟会）

【指導者級シニアの部】

入賞（プロ順）

山本 進（鷺伸吟詠会）

上善 輝子（青誠会）

児玉 詔二（春鷺声栄会）

岡田 江笠（岳豊会）

“この大会に早朝より準備、お世話を頂きました大会委員の先生方に厚く御礼申し上げます”

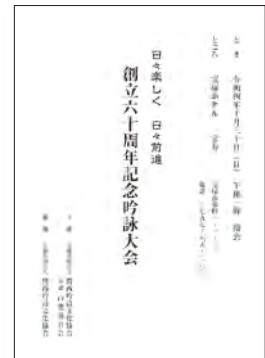
【白鷺連合会 創立60周年記念吟詠大会・祝賀会】が開催されました☆

と き 令和4年10月30日（日）午後一時 開会
ところ 宝塚ホテル 宝寿

創立60周年記念吟詠大会
「日々楽しく 日々前進」



宝塚ホテル玄関口



話題のプログラム冊子です



一般受付



来賓受付



開会のことば 岩間鶴声 大会委員長

◆式典◆ 来賓ご祝辞



(公財) 日本吟剣詩舞振興会 大阪府吟剣詩舞道総連盟
理事長 山口華雋先生



(公社) 関西吟詩文化協会 総本部会長
地藏哲暁先生メッセージ代読
同上 総本部副会長 原 江龍先生



(公社) 関西吟詩文化協会 大阪地区連合会
理事長 山内邦照先生



祝電披露 小平秋紅 大会副委員長



謝辞 大取鷲照 大会会長



会員吟詠（其の一） 抜粋



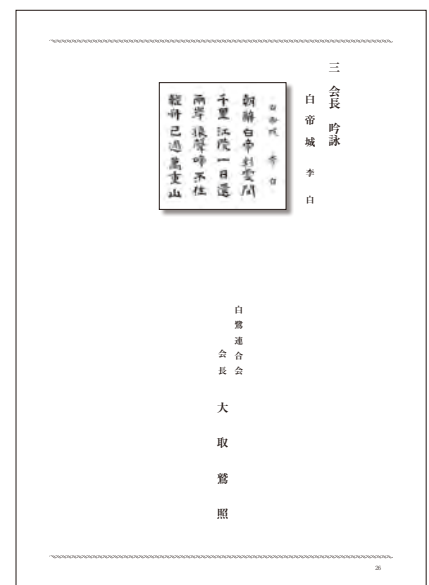




会員吟詠（其の二） 役員 其の一



役員 其の二



会長吟詠